



10月の予定

5日(火)	保育コンシェルジュ	10:00~11:00 (0歳児~3歳児の親子:予約制 2組)
7日(木)	身体測定	10:00~16:00 (0歳児~3歳児の親子:予約制 11名)
14日(木)	遊ぼう会(土手遊び)	10:30~12:00 (1歳児~3歳児の親子:予約制 4名)
18日(月)	避難訓練	11:30~12:00 (0歳児~3歳児の親子:予約制 11名)
21日(木)	身体測定	10:00~16:00 (0歳児~3歳児の親子:予約制 11名)
26日(火)	誕生会	11:30~12:00 (0歳児~3歳児の親子:予約制 11名)

~来園する際のお願い~

- ① 新型コロナウイルス感染予防のため、家庭で検温をしマスクを着用の上、玄関外で手洗いをしてから来園してください
- ② 体調をよく観察し鼻水や咳の出ない時に来園してください
- ③ 予約制になっています。電話または来園時に予約してください。午前、午後11名ずつです予約の際に必ず、利用予定人数を伝えてください ([TEL:03-3911-0977](tel:03-3911-0977))



~ 赤ちゃんはどうして泣くの? ~

みなさんは、赤ちゃんが泣いている声を聞いてどのように感じますか?感じ方は人それぞれ違います。元気に自分の存在を主張していると思う人もいれば、なぜ泣いているのか分からず不安に陥る人や、鳴き声が騒音となり不快に感じる人など、その赤ちゃんと自分の立場や捉え方の違いにより、感じ方も様々です。

一方、赤ちゃんにとって『泣く』という行為は、自分の要求を伝えるための最大級の手段の一つです。しかし赤ちゃん自身は、自分がどんな欲求を訴えようとしているのか明確でなく、漠然とした不快感を泣きとして表しています。その時、赤ちゃんと関わっている大人が「お腹が空いているのかな」「オムツが濡れているね」など泣いている理由を見つけ不快を快に変えていくことで、赤ちゃん自身が自分の要求に気づき、次にまた同じ不快感を感じた際にも泣いて訴えるようになります。また、泣き止まない時には「どうしてかな」と原因を探り大人が熱心に関わることで、『泣く』ということが要求の手段となっていくのです。

思いつく限りの関わりをしても泣き止まない時や、自分に余裕のない時の鳴き声は、不安になったりイライラすることもあるかと思えます。“人は自分の鏡”というように、赤ちゃんだって自分の鏡。余裕のない時は、赤ちゃんも自分の不快感がなくなったと感じ難く、本来の要求が叶っても泣き続けることがあります。そんな時は、深呼吸。気持ちにほんの少しゆとりができるだけで、感じ方も捉え方も違ってきます。すると、見えなかったことが見えたり、気づかなかったことに気づいたりするかもしれません。

赤ちゃんの『泣く』という姿を、「元気しているね」「大きくなったね」

と見守れるような穏やかな環境を作ること、子どもは安心して大きくなれるのです。

どんぐりころころ



どんぐりころころ どんぶりこ
お池にはまって さあ大変
どじょうが出てきて こんにちは
坊っちゃん一緒に 遊びましょう